

あつぷる保育園鶴ヶ峰

みなさんこんにちは。
あつぷる保育園鶴ヶ峰です。私たちの保育園は相鉄線鶴ヶ峰駅から直結するココロット鶴ヶ峰の3階にある保育園です。平成17年4月に開園し、丸10年が経ちました。私たちの園には毎日0歳児から5歳児まで120名の子どもたちが通っています。

私たちの園は駅ビルの中にあるので園庭が小さいので、天気の良い日には鶴ヶ峰公園や帷子川親水緑道などの公園に出かけていくことも多いです。その行き帰りに地域の皆様に優しいお声掛けをしていただくこともしばしばです。また、運動会は鶴ヶ峰小学校に会場を貸していただいたり、鶴ヶ峰地域ケアプラザのデイサービスを5歳児クラスが訪問して高齢者の方と交流させていただくなど、地域の皆さんのご協力を多くいただいています。

このように、地域の皆様のお力添えをいただいで日々の保育を行っています。鶴ヶ峰駅周辺をお散歩していることも多いので、お会いした時にはお気軽に声をかけてください。

園長 小原潤一郎



特別養護老人ホーム陽光苑

特別養護老人ホーム陽光苑は平成23年4月に開所致しましたユニット型の介護施設です。ホームの定員は110名です。特養100名、ショートステイ10名の受け入れを行っています。ユニット型の特別養護老人ホームは全室個室、入居者10名で1つのユニットが形成され、顔なじみの関係がつかれるようになっているのが特徴です。陽光苑もおかげさまで持ちまして開所して6年目を迎えております。これからも社会福祉法人としての役割を担い、地域貢献やボランティアの受入れを積極的に行い、旭区の皆様と共に歩んでいけるよう職員一同、日々、精進してまいります。ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。現在、話し相手、中庭の園芸などのボランティアを募集しております。お気軽にご見学などお待ちしております。

施設長 田中慎吾



旭区社協からのお知らせ

◆善意銀行寄付者一覧 <順不同・敬称略> (平成28年9月1日～平成29年1月31日)

【金銭寄付】

旭区ボランティア連絡会、川井男の料理教室、音友会、配食グループ虹、おふくろの味サロン、保存食グループ、さざんか・なのはな、カフェベルシー、荻窪邦昭、公益社団法人神奈川県LPガス協会横浜旭保土ヶ谷支部、武田光子、一般社団法人保土ヶ谷青色申告会、旭区民生委員児童委員協議会、都岡町内会、ヘアメイクファンジョン、旭区子育て広場ぽけっと、鶴ヶ峰本町町内会婦人部、伊藤志壽江、内田忠夫、ヨガサークルロータス、旭地区労働組合協議会、旭区年末仕事納め実行委員会、仲野絹江 (匿名2件)

【物品寄付】

林正男、阿部海里、宮地美奈子、神奈川県理容生活衛生同業者組合旭支部、旭ふれあいコール、下川井町内会、社会福祉法人ちとせ会鶴ヶ峰保育園、左近山地区社会福祉協議会、あさひ茶花道協会、平本成子、目黒サキ、旭北地区社会福祉協議会、櫻井美代子、まきが原愛児園、横浜鶴ヶ峰病院、上の原保育園、上の原幼稚園、深瀬千代子、阿部悠里、鶴ヶ峰本町町内会婦人部、都岡町内会環境部、かわしまホーム、明るい社会づくり運動、針生美津枝、二俣川住宅自治会、旭区子育て支援広場ぽけっと、希望が丘東地区社会福祉協議会、杉山昌子、県営今宿団地自治会、山口ミエ (匿名2件)

物品寄付で主にいただくのは、ペットボトルキャップ・プルタブ・使用済み切手です。

ご寄付いただきました皆さま、ありがとうございました。

広報委員

委員長：中嶋 宏 (若葉台) 副委員長：梶 政史 (左近山) 国井 淳子 (鶴ヶ峰) 中川 裕子 (旭北)
田中 孝明 (今宿) 藤澤 靖雄 (笹野台) 村松 武男 (希望が丘南) 外山 勇次 (さが丘)
小林 豊子 (二俣川) 鈴木 三枝子 (旭中央)

旭区社協だより

あさひ 「この町が好き」と言えるまちづくり

いきいき宣言



発行：社会福祉法人 横浜市旭区社会福祉協議会

〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰1-6-35 ばれっと旭内

TEL045 (392) 1123 FAX045 (392) 0222

E-mail asahi-ks@ceres.ocn.ne.jp 旭区社協 検索

わたしたちは通称「旭区社協」といいます！

「旭区社協」は、社会福祉法第109条に規定されている民間団体で、横浜市や旭区役所などと連携して社会福祉を目的とする事業を展開し、また、みなさまの福祉活動の応援・援助を行い、計画的に地域福祉活動を進めています。



特集

地域とともに 子どもを育てる

平成26年8月に「子供の貧困対策に関する大綱」が策定され、それを踏まえ、横浜市では「横浜市子どもの貧困対策に関する計画」が策定されました。この目的は、子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されることのないように、将来を担う子どもの育ちや成長を守るとともに、貧困が連鎖することを防ぎ、支援が確実に届く仕組みをつくることとしています。旭区社協では平成29年1月17日、2月14日の2回に分けて「こどもの見守り応援研修」を開催しました。

さて、今回の「いきいき宣言」では、子どもの成長を応援する取り組みを行っている団体をご紹介します。その中でも、遊び・食・学習の3つに焦点をあて、どのような取り組みをしているのかインタビューさせていただきました。



プレイパーク



みなと食堂



子どもの居場所兼
学習支援事業



みなと食堂

希望が丘南地区
開催日：第3金曜日 16:00~19:00
(お食事は17:30頃から、事前予約制)
活動場所：ハートフルポート



自宅を開放して日中はカフェを営むハートフルポート、第3金曜日は「みなと食堂」と称して赤ちゃんからおじいちゃん、おばあちゃんまで一緒に食卓を囲んでいます。

①始めたきっかけはなんですか？

住宅地にある空き家の1階部分を改造して2014年6月に開店しました。昼間はカフェ「ハートフルポート」、毎月第3金曜日にカフェを16時に閉店してから「みなと食堂」を開いています。おいしいものがあって、楽しい会話に溢れる居場所が欲しかったのです。

おうちの人の帰りが遅い子も、赤ちゃんや二人きりのお母さんも、一人暮らしの高齢者も、みんなで賑やかに食卓を囲みます。



食

地域とともに
子どもを
育てる！

遊び

学習

②地域で子どもを見守るためにどんなことが大切だと思いますか？

“みんなとご飯を食べる。”

ただそれだけだけれど、楽しい会話と笑顔があふれるこの場所は「地」で繋がった大家族！食べさせてあげる、食べさせてもらう、の関係ではなく、温かな家族のようにそれぞれにできることで支え合えるような関係に育っていくとよいと思います。

③活動の中で子どもたちの様子は？

本を読んでもらったり、勉強を教えてもらったり、おしゃべりしたり…。食事までの時間、子どもたちは自分で決めて自由に過ごしています。(代表者：五味さん)

プレイパーク

若葉台地区 活動場所…大貫谷公園またはのはな公園 活動日…第4土曜日 10:00~14:00 (7・9月は第2、11月は第3、12月は第1土曜)	白根地区 場所：白根公園 活動日：第1・奇数月の第2金曜 10:00~14:00 第1土曜・第3日曜 10:00~15:30 (冬季は15:00)
---	--

プレイパークとは、地域住民が運営する野外の自由な遊び場です。また、そのまちに住む人と力を合わせてより豊かな遊び環境を創り続ける、プレイリーダーという大人がいます。

①始めたきっかけはなんですか？

(※：あさひプレイパークみんなの基地／
▽：若葉台プレイパーク)

※自分もプレイパークで遊んで成長しました。その時のお兄さんのように、とメンバーになりました。

(プレイリーダー：レンコンさん)

▽子ども向けのお芝居をやっていたのですが、もっと子どものことが知りたいと思い横浜市の講座を受けたところプレイパークの存在を知り、すごい衝撃を受けたからです。

(プレイリーダー：はんすさん)

③活動の中で子どもたちの様子は？

▽今の子どもたちは遊べないと世間では言われていますがとんでもない！

子どもたちは“遊びの天才”です。



子どもの居場所兼 学習支援事業

旭北地区 開催日： 毎週火曜日15:30~18:00 (祝日・年末年始は除く)	対象： 対象エリア内の小学生 活動場所：上白根CP
--	---------------------------------

上白根地域ケアプラザが主体となり、主任児童委員、ボランティアの皆さんと一緒に小学生の放課後の居場所づくり・学習支援を行っています。



①始めたきっかけはなんですか？

放課後にはまっ子ふれあいスクールや放課後キッズクラブに行かず、時々ケアプラザに立ち寄ったり、遊びに来る子どもたちの存在が気になりました。子どもたちと話をすることで、安心な場、安心な人の存在が必要だと感じ、何か出来ないかとの思いから始めました。

(上白根地域ケアプラザ地域交流コーディネーター：安齋さん)

②地域で子どもを見守るためにどんなことが大切だと思いますか？

たくさんのおとなの“関わりたい”という気持ちですね。

関わり方は、挨拶でも注意でも、深い関わりばかりでなくてもよいと思います。

(主任児童委員さん)

③活動の中で子どもたちの様子は？

当初は反抗的な態度をとったり、聞く耳を持たなかったり関わり方に悩みましたが、今は子どもたちも落ち着き、よい雰囲気になってきました。

また自分の孫と比較をしてしまい戸惑うこともありましたが、今は慣れてきてかわいい存在です。

(主任児童委員さん・ボランティアさん)

◆平成29年度あさひふれあい助成金説明会のご案内

旭区社会福祉協議会では、区内で地域福祉活動に関する事業を実施するボランティアグループ・市民活動団体、障害者等当事者団体などに助成を行います。詳しくは説明会にご参加ください。なお、事前の申込みは不要です。

【説明会のご案内】

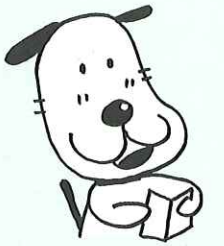
1) 日時：3月13日(月) 14:00~15:00
3月15日(水) 18:00~19:00
3月16日(木) 10:00~11:00

*説明内容はどの回も同じです。

*申請書等は説明会当日に配布します。

2) 場所：旭区福祉保健活動拠点「ぱれっと旭」2階 多目的研修室

3) 内容：助成金額・助成区分・申込受付期間・記入方法・変更点など



◆共同募金へのご協力ありがとうございました

ご協力・ご支援ありがとうございました。皆さまからお寄せいただきました募金は上記ふれあい助成金の財源の一部にもなっています。その他幅広い福祉活動に役立させていただきます。

赤い羽根募金…

14,422,929円

年末たすけあい募金…

6,379,984円

(平成29年1月31日現在)

※募金は任意です。強制ではありません。



街頭募金では多くの地域の方々やジュニアボランティア、ボーイスカウトの皆さまにご協力頂きました。



◆こどもの見守り応援研修開催しました

平成29年1月17日、こどもの見守り応援研修「子ども達の未来のために～今、わたしたちにできること～」を開催しました。山科醍醐こどものひろば理事長村井琢哉氏と市民セクターよこはま理事長中野しずよ氏を講師に、一歩を踏み出せるような内容でした。

また2月14日には地域で実際に活動している方からのより具体的なお話と、パネルディスカッションを行いました。子どもたちのために何かしてみたいとお考えの方、是非旭区社協にご相談ください。



お待ちしております！